


就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	いしかわ せな	性別	生年月日・年齢	
氏名	石川 瀬那	男	2002年5月17日	
競技名／種別(種目)	バレーボール/ビーチバレーボール		22 歳	
出身地	神奈川県横浜市			
現住所	神奈川県横浜市			
所属先	国際基督教大学			
練習場所	川崎マリエン、海の公園、鶴沼海岸			



【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2021	3	公文国際学園高等部普通科 卒業
2021	4	国際基督教大学教養学部アーツ・サイエンス学科 入学
2025	3	国際基督教大学教養学部アーツ・サイエンス学科 卒業見込み

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許
IELTS オーバーオール 5.5 (実用英語技能検定準1級レベル)

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2020	2	U19ビーチバレーボールアジア選手権大会	代表選出(コロナのため派遣見送り)

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2024	5	ジャパンビーチバレーボールツアー2024 第1戦平塚大会	2位
2024	5	ジャパンビーチバレーボールツアー2024サテライト 横浜大会	優勝
2024	8	ビーチバレージャパン第38回全日本ビーチバレーボール男子選手権大会	2位
2024	9	ジャパンビーチバレーボールツアー2024 第6戦名古屋大会	3位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私が自身の強みであると考えられる能力が3つあります。1つ目は競技を通じて培った「物事を多角的に見ることができる」能力です。私の身長は178cmであり、決して大きい選手ではありません。なので、私は日々の練習だけでは周囲の体格に恵まれている選手たちには勝つことができないと考えました。そこで、一見最も重要に感じる練習のみに注力するのではなく、試合前に過去の試合動画を基に、徹底して対戦相手の傾向の研究や対策を行うことで、自身の短所を補うようにしています。その対策が功を奏し、全日本選手権での準優勝という結果につながったと考えています。2つ目は「努力を続け結果につなげる」能力です。私はイタリア人の憧れの選手とこのまま競技で結果を出していけばいつか大会などで会話ができる機会が得られるのではないかと考えて、大学でイタリア語を学び始めました。競技と学習の両立はととても大変でしたが、日々少しずつでも学習を続け、成績を一年間クラス1位でキープし続けることができました。3つ目は「異質の他者を認める」能力です。私の大学では積極的に9月入学生や留学生を受け入れており、バックグラウンドが日本人とは異なる生徒たちと関わるのが日常的なことです。私自身とは異なった価値観を受け入れることは難しいことでしたが、この経験を通して、競技面では、ペアとのミーティングで相手の意見を受け入れた上で、より最適な課題解決策を導けるように日々対話をおこなうことができている。これらの私の強みを活かし、競技に取り組み2028年のオリンピックへの出場、また職場でも必要とされる場所で輝ける存在を目指し努力を続けていきたいと思っております。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	今まで培ってきた能力を活かしていきたいと考えているため、外国語を用いる業務に興味がありますが、いかなる業務であろうとも全力で取り組みます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週5日、時短勤務で働きたいと考えています。大会直前などは多少の配慮をいただけますと幸いです。